

● 世界の主な地震

令和 6 年（2024 年）12 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

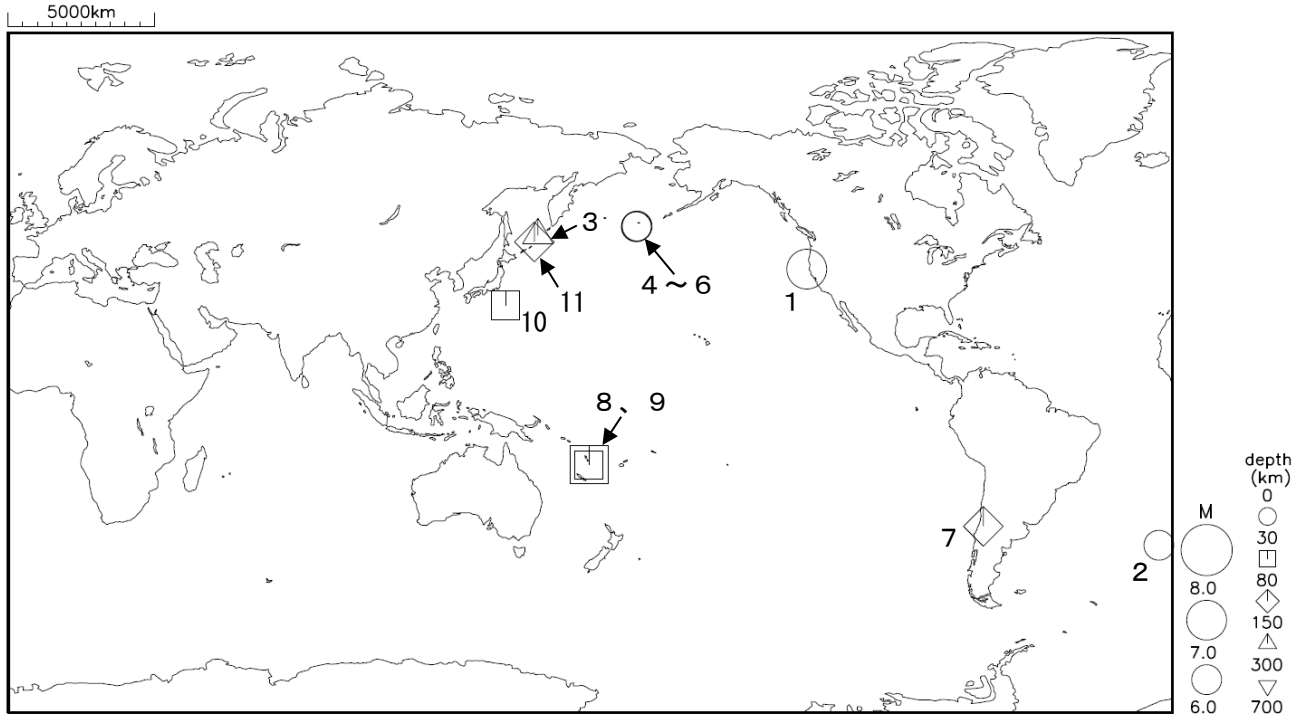


図 1 令和 6 年（2024 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

表 1 令和 6 年（2024 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	12月06日03時44分	N40° 22.4′	W125° 1.3′	10			7.0	米国、カリフォルニア州北部沖	津波観測0.09m（アリーナコープ）		○
2	12月08日02時31分	S40° 21.3′	W 16° 45.2′	10			6.0	大西洋中央海嶺南部			
3	12月08日19時25分	N48° 52.0′	E152° 18.4′	207		6.1	(5.9)	千島列島			
4	12月09日04時57分	N51° 0.1′	W177° 19.6′	18			6.3	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
5	12月09日09時15分	N50° 59.9′	W177° 10.6′	19			6.3	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
6	12月09日09時38分	N50° 51.2′	W177° 26.3′	10			6.1	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
7	12月14日08時38分	S35° 19.8′	W 70° 43.5′	109			6.4	チリーアルゼンチン国境			
8	12月17日10時47分	S17° 41.1′	E168° 2.0′	57			(7.3)	バヌアツ諸島	死者14人など 津波観測0.25m（ポートビラ）など		○
9	12月22日00時30分	S17° 42.5′	E168° 1.7′	46			6.1	バヌアツ諸島			
10	12月27日06時02分	N30° 35.2′	E142° 20.9′	10*		6.2	(5.9)	島島近海			
11	12月27日21時47分	N47° 14.8′	E151° 13.3′	146		6.8	(6.8)	千島列島			○

- ・震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2025 年 1 月 6 日現在)。ただし、12 月 8 日及び 27 日の千島列島の地震を除いて、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mw の欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMT による。
- ・被害状況は、出典のないものは OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2025 年 1 月 10 日現在) による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。
- ・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による (2025 年 1 月 10 日現在)。

12月17日 バヌアツ諸島の地震

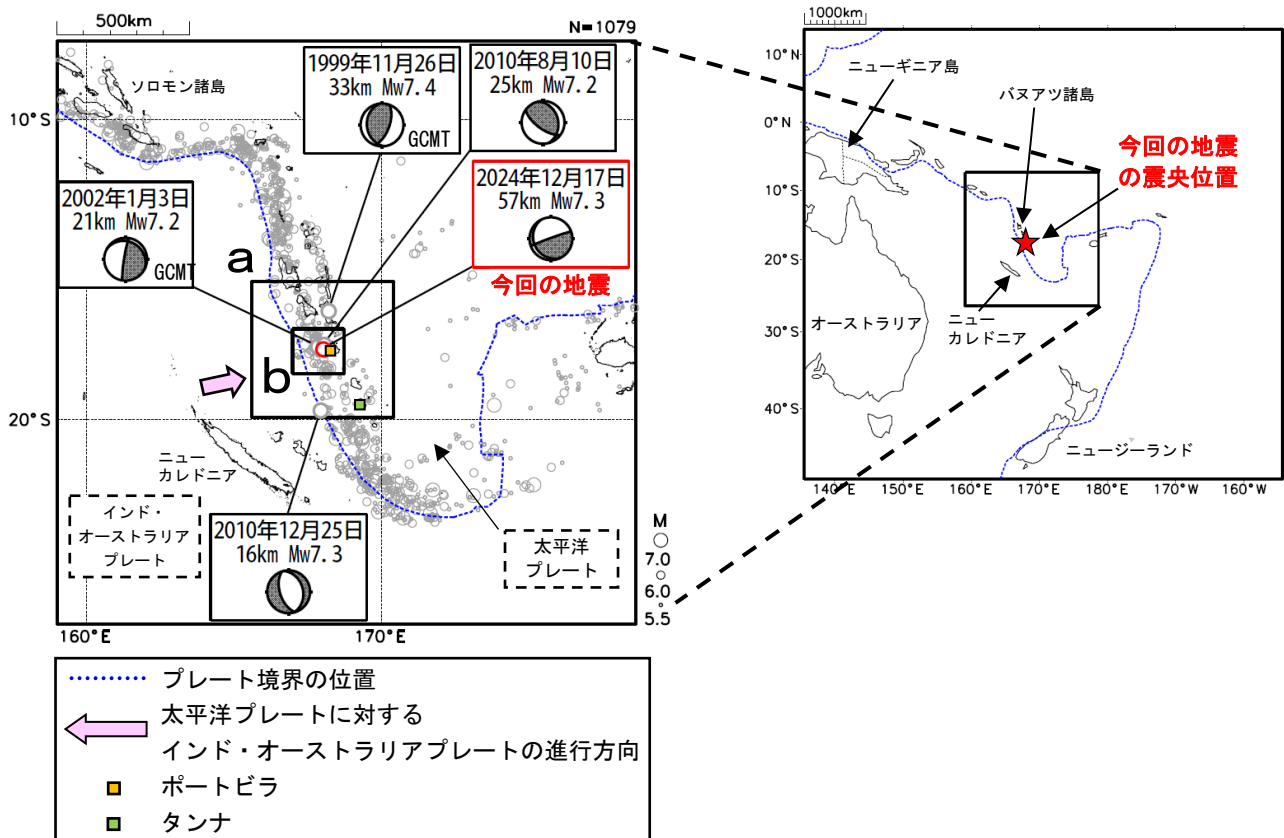
2024年12月17日10時47分（日本時間、以下同じ）にバヌアツ諸島の深さ57kmでMw7.3の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は北西-南東方向に張力軸を持つ型である。

気象庁は、この地震に対して、同日11時10分及び11時47分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、バヌアツ共和国のポートビラで0.25m、タンナで0.17mの津波を観測した。また、この地震により、死者14人、負傷者265人以上などの被害が生じた。

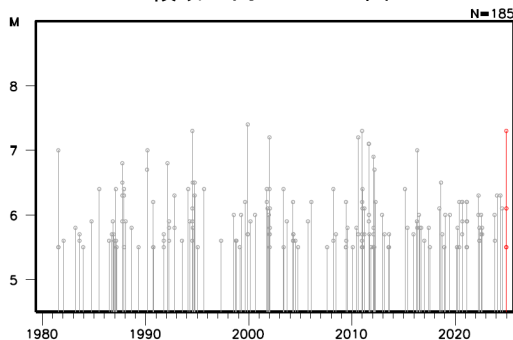
バヌアツ諸島周辺は活発な地震活動がみられる領域で、1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM7.0以上の地震が時々発生している。1999年11月26日に発生したMw7.4の地震では、死者10人などの被害が生じた。

震央分布図

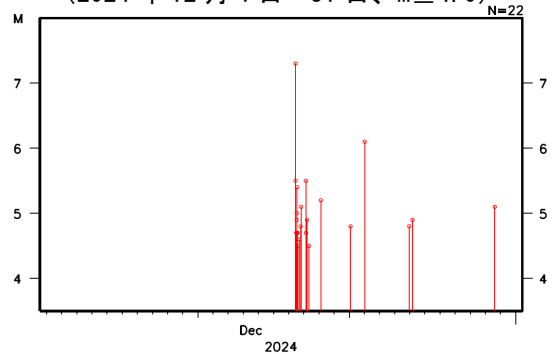
（1980年1月1日～2024年12月31日、深さ0～100km、 $M \geq 5.5$ ）
2024年12月の地震を赤色で表示



領域a内のM-T図



領域b内のM-T図 （2024年12月1日～31日、 $M \geq 4.0$ ）



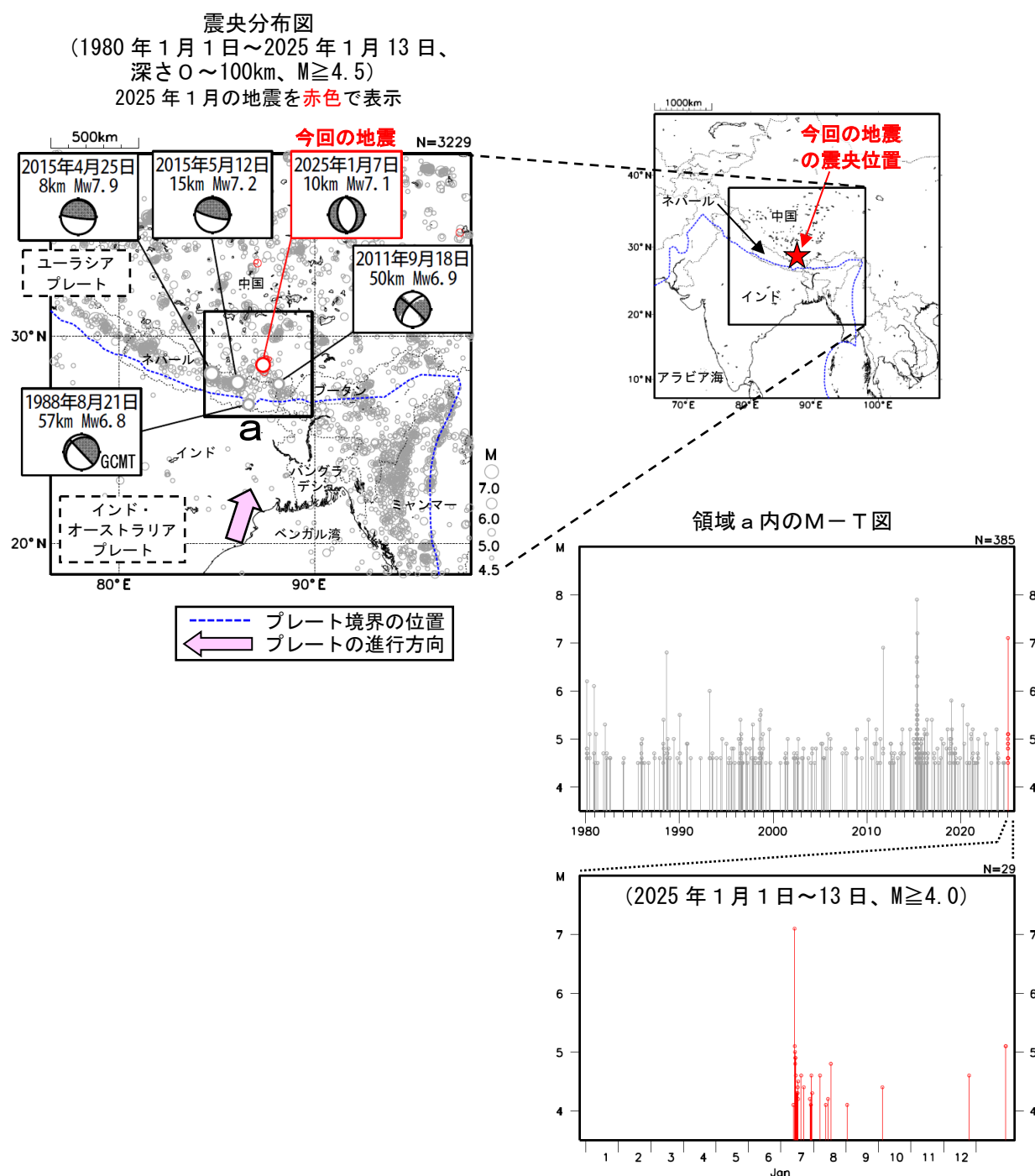
※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2025年1月6日現在）。ただし、吹き出しのある地震のうち、「GCMT」が付いた地震の発震機構とMwはGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2025年1月7日現在）、1999年11月26日の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2024年1月6日現在）。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

1月7日 チベット自治区（中国）の地震

2025年1月7日10時05分（日本時間、以下同じ）にチベット自治区（中国）の深さ10kmでMw7.1の地震（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（Global CMTによる）は東西方向に張力軸を持つ正断層型である。今回の地震により、死者126人、負傷者188人などの被害が生じた（2025年1月8日現在、国連人道問題調整事務所による）。

今回の地震の震央周辺は、インド・オーストラリアプレートがユーラシアプレートに衝突している地域である。1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生しており、2015年4月25日にはMw7.9の地震が発生し、この地震により死者8,776人などの被害が生じた。



※震源要素は、米国地質調査所(USGS)による(2025年1月14日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、1988年8月21日の地震はGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。地震の被害は、今回の地震はOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年1月8日現在)、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*1より引用。

*1 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.